

# 金沢市協働推進計画2021(仮称)骨子案

## 1. 計画策定の趣旨

### 【策定の背景と目的】

- 本市は、歴史、風土の中で培われた公私協働の土壌を生かしながら、市民の自主性とまちの独自性を発揮し、発展してきました。今後も市民主体のまちとして、将来にわたりさらに発展するには、市民参加及び協働でのまちづくりを進めていくことが必要です。
- この計画は、平成17(2005)年に制定した「金沢市における市民参加及び協働の推進に関する条例」に基づき、市民参加及び協働による市政を総合的に推進するための目標や方針、取組をとりまとめたものです。
- 本市では、平成19(2007)年に「金沢市協働推進計画」を策定、平成28(2016)年には、社会構造や市民意識の変化に対応するため、第2次の「金沢市新協働推進計画」を策定しました。
- 今回、これまで以上に多様なつながりの創出に取り組むとともに、SDGsの推進やコロナ禍における新しい生活様式といった時代のニーズに対応した市民協働のまちづくりをより一層推進するため、第3次の「金沢市協働推進計画2021(仮称)」を策定します。

### 【本計画の位置づけ】

本計画は、平成25(2013)年に策定した本市の新たな都市像を実現するための実施計画「世界の交流拠点都市金沢 重点戦略計画」の分野別計画として位置づけられます。

#### 新たな都市像『世界の「交流拠点都市金沢」をめざして』

(平成25(2013)年度策定)

実施計画

#### 世界の交流拠点都市金沢 重点戦略計画 (平成25(2013)年度～令和4(2022)年度)

絆づくり～協働を進める～ 市民協働の推進、学生の地域活動の促進、コミュニティ活動への支援

個別計画

#### 第2次「金沢市新協働推進計画2016」

(平成28(2016)年度～令和2(2020)年度)

市民活動サポートセンターの設置やポータルサイトでの発信など、市民活動に対するサポート体制を整備

##### I 市民等の育成や活動の支援

- 市民活動サポートセンターの設置 など

##### II 市民等の交流や連携の促進

- コーディネーター育成事業の充実
- 協働のまちづくりチャレンジ事業の充実
- 交流のつどいの充実 など

##### III 市民等に向けた情報の収集と提供

- 交流館ウェブサイトの充実 など

#### 第3次

#### 「金沢市協働推進計画2021(仮称)」

(令和3(2021)年度～令和7(2025)年度)

[金沢市市民参加及び協働推進条例]

地域コミュニティ活性化推進計画

(平成30(2018)年度～令和4(2022)年度)

[金沢市地域コミュニティ活性化推進条例(略称)]

次  
期  
計  
画

### 【計画期間】

令和3(2021)年度～令和7(2025)年度・・・5年間

## 2. 本市の市民協働の現状と課題

### 協働に関する意識調査

計画策定に向け、本市における協働に関する意識の現状を把握するため、アンケート・ワークショップ等を実施

#### 協働に関する市民活動団体アンケート調査

期間：R1.12.19～R2.1.17

- ・ 会員の固定化、活動資金の確保を課題としている市民活動団体が多い
- ・ 相談体制の充実のほか、各種情報や活動場所、交流機会の提供など、資金援助以外の充実を求める声も多い

#### 計画策定に向けた市民ワークショップ

期間：R2.9～10月（4回開催）

- ・ 市は施策等の情報発信を工夫するとともに、対話の場、市民の声を聴く環境をつくる必要がある
- ・ 得意分野を持つ人・組織が交流できる場があれば、より協働が進む

#### 市民の地域活動・市民活動に関する意識調査

期間：R2.8.17～R2.9.17

- ・ 市民と行政が協働して行う必要性を多くの人が認識している
- ・ 自ら市政や市民活動等に参加する意欲は低め

### 社会情勢の変化

#### 人口減少、超高齢化に伴う地域課題の増大

- ・ 推計では、5年後の2025年までに、本市の65-74歳人口は、約1万人減少。一方で、75歳以上人口が、約1万4千人増加すると見込まれ、地域の担い手不足など地域課題の増大が懸念される

#### 新型コロナ流行による新たな生活様式への対応

- ・ 地域活動、市民活動などにおいて新たな生活様式への対応（ICT化など）が求められている

#### 社会貢献活動に対する意識向上による新たな協働の担い手の登場（事業者・学生等）

- ・ SDGs に対する認知度向上に伴い、社会貢献活動に取り組む企業が増加している

金沢版SDGs行動計画を金沢市・金沢青年会議所・国連大学サステナビリティ研究所いしかわ・かなざわオペレーティングユニットが策定（H31.3）

SDGs未来都市に金沢市が認定（R2.7.17）

- ・ 高等教育機関が有する社会貢献機能、学生の地域貢献活動が増加している

県内での高等教育機関及び学生による地域貢献活動件数  
169件(H27年度) → 228件（R1年度）  
出典：大学コンソーシアム石川実態調査

### 協働の担い手別の課題整理

#### 市民

- ・ 市政や市民活動等への参加促進
- ・ 地域課題の共有

#### 地域団体（町会等）

- ・ 新たな担い手の育成
- ・ 担い手間の更なる連携

#### 市民活動団体

- ・ 新たな担い手の育成
- ・ 組織運営力の向上

#### 事業者

- ・ 担い手間の更なる連携

#### 高等教育機関、学生

- ・ 地域課題の共有
- ・ 活動の場の確保

#### 市

- ・ 人口減少、超高齢化に伴う地域課題への対応
- ・ 施策等の情報発信の強化
- ・ 担い手間の更なる連携
- ・ 新しい生活様式に対する対応支援

### 3. 計画の目指す姿と基本方針

---

#### 現状における主な課題

- ・ 市政や市民活動等への参加促進や地域課題の共有
- ・ 協働の新たな担い手の育成や担い手の組織運営力の向上
- ・ 新しい生活様式に対する対応支援

金沢市協働推進計画2021 (仮称)

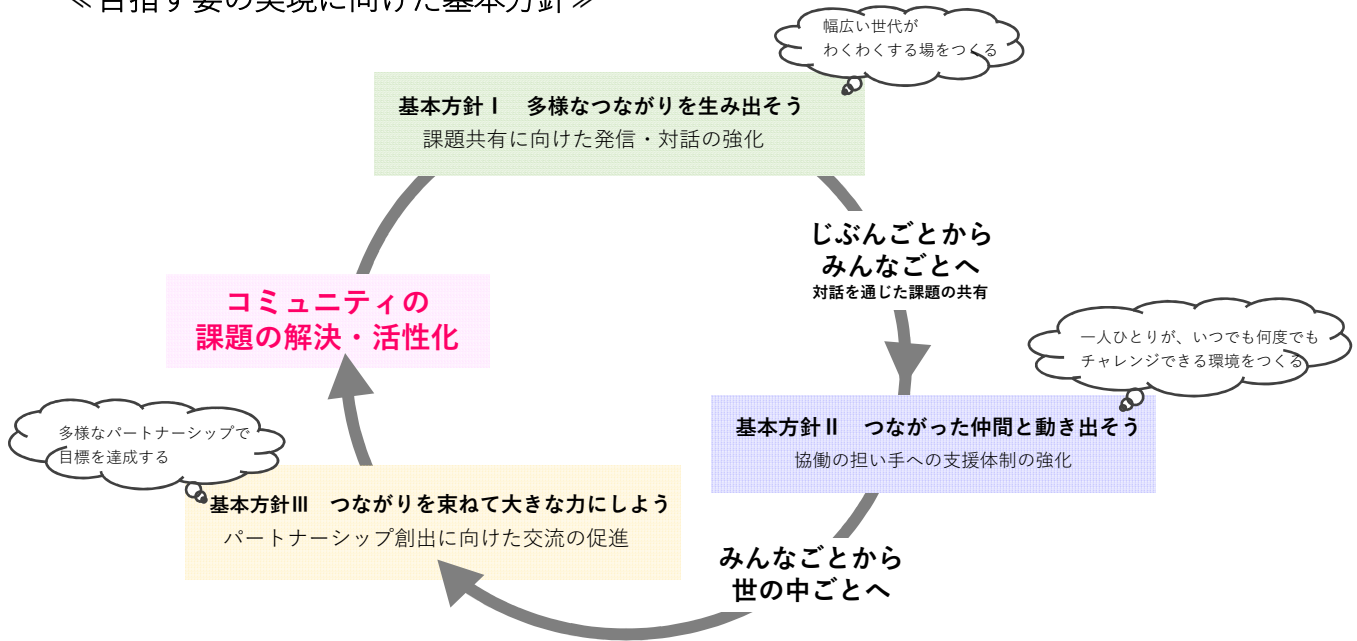
協働を推進し  
課題を解決していくための計画

#### 《 計画の目指す姿 》

### あらゆる市民がつながるパートナーシップによる まちづくり

多様な価値観を持つ人や組織が、互いを尊重しあい、対話を通じて、コミュニティの課題や活性化を「じぶんごと」、「みんなごと」として捉え、各自の「できること」、「得意なこと」を生かしたパートナーシップにより、楽しみながらまちづくりに取り組むことができている。

《目指す姿の実現に向けた基本方針》



**基本方針 I 多様なつながりを生み出そう**

**課題共有に向けた発信・対話の強化**

より多くの市民が、市政やまちづくりの目標や課題を共有し、その活動に参加できる環境をつくり、新たな担い手が生まれるきっかけとするため、発信や対話を通じたつながりづくりを進めます

**施策の方向性**

- 1 市政への市民参加、パートナーシップについての情報の発信
- 2 参加しやすく、楽しい対話の場の創出
- 3 パートナーシップを学ぶ機会の充実

**基本方針 II つながった仲間と動き出そう**

**協働の担い手への支援体制の強化**

地域活動・市民活動などに取り組む多様な人、組織を支援するため、団体の結成や運営に関する取り組みへのサポートなど、継続的な活動ができる環境づくりを進めます

**施策の方向性**

- 1 担い手の育成・支援
- 2 担い手の組織基盤強化への支援
- 3 新たな担い手(事業者・学生等)の活動支援

**基本方針 III つながり束ねて大きな力にしよう**

**パートナーシップ創出に向けた交流の促進**

コミュニティの課題解決や活性化のため、多様な人や組織がつながる場の提供など、パートナーシップ創出に向けた仕組みづくりを進めます

**施策の方向性**

- 1 パートナーシップ創出の場の提供
- 2 多様な担い手が連携した活動への支援

## 4 基本方針に基づく施策の方向性と主な取組

基本方針に基づく施策の方向性をふまえ、具体的な取組を進めます。

### 基本方針 Ⅰ 多様なつながりを生み出そう – 課題共有に向けた発信・対話の強化 –

#### 施策の方向性 1 市政への市民参加、パートナーシップについての情報の発信

- 主な取組
- 多様な媒体・手法によるわかりやすく、参加しやすい情報の提供
  - 金沢市市民活動団体等ポータルサイトでの情報共有の強化

災害時、コロナ禍などにおける地域での絆、パートナーシップの重要性を再認識するとともに、より多くの市民の声を市政へ反映させるため、市政情報をわかりやすく発信し、市民参加の促進に向けて多様な媒体・手法を活用した情報提供を行います。

また、団体情報やパートナーシップによる優れた地域活動・市民活動などの事例、パートナーシップに関する情報を一元化した双方向型ポータルサイトにより情報共有を強化します。

#### 施策の方向性 2 参加しやすく、楽しい対話の場の創出

- 主な取組
- コミュニティの課題解決や活性化のための対話の場の提供
  - 障害がある人や子育て中の人など、だれもが参加できる対話の場の提供
  - 多様な担い手が集う対話の場への技術的・財政的支援

多様な人や団体が、対話を通じて様々なコミュニティの課題を共有し、参加しやすく、楽しい対話の場の創出に取り組みます。時間や場所、身体的な事情などに左右されることなく対話に参加できる仕組みづくりを行うとともに、必要に応じ、ファシリテーターの派遣や託児サービスの提供などの支援を行います。

#### 施策の方向性 3 パートナーシップを学ぶ機会の充実

- 主な取組
- 若者も含めた市民のパートナーシップに対する理解の促進
  - 地域活動・市民活動などをサポートするコーディネーターやファシリテーターなど多様な担い手の育成
  - 市職員のパートナーシップ研修の実施

パートナーシップの創出に向けて、次代を担う若者へパートナーシップの重要性の理解を進めるため、出前講座の実施や広報誌などの発行を行います。

また、市民活動・地域活動などで欠かせない対話をサポートするコーディネーターやファシリテーターなどの育成に努めるほか、パートナーシップの好事例などについて市職員が学ぶ機会を設けます。

### 施策の方向性 1 担い手の育成・支援

- 主な取組
- 協働をすすめる市民会議による担い手の実態・ニーズ調査
  - 市民活動サポートセンターによる担い手のニーズに応じた研修実施・情報提供

担い手を育成、支援するために協働をすすめる市民会議が随時、実態やニーズについて調査を行います。

調査結果に基づき、市民活動サポートセンターを中心に、必要な研修の実施や担い手の活動分野や規模に応じた活動の活性化・安定化に資する情報提供に取り組みます。

### 施策の方向性 2 担い手の組織基盤強化への支援

- 主な取組
- 団体活動に対する財政的支援についての仕組みの検討
  - 活動のICT化に対応するためのデジタル機器の導入・貸出や研修実施などサポート体制の強化

団体の活動初期及び活動継続のための資金面における支援の仕組みについて検討を行います。また、ウィズコロナ・アフターコロナでの活動を円滑に行うためICTを活用した情報伝達や会議システム構築などのサポート体制を整えます。

### 施策の方向性 3 新たな担い手(事業者・学生等)の活動支援

- 主な取組
- 事業者による優れたパートナーシップ事例の情報収集と発信
  - 学生の地域活動・市民活動などへの参加促進

事業者や学生など、新たな担い手の活動を支援し、活動の拡充を図るため、事業者による優れたパートナーシップ事例についての情報収集を行い、ポータルサイトや広報誌などで発信するほか、金沢学生のまち市民交流館を拠点に市民活動サポートセンターによる学生の地域活動・市民活動などへの参加をサポートします。

### 施策の方向性1 パートナーシップ創出の場の提供

- 主な取組
- パートナーシップ創出に向けた仕組みの構築
  - 協働をすすめる市民会議によるつながりを生み出す交流の場（協働と交流のつどい等）の充実
  - オンラインでの交流機会の提供

優れたパートナーシップを創出するため、パートナーシップの成果を検証し、普及するための仕組みづくりに取り組みます。

また、協働をすすめる市民会議が核となり、担い手同士のつながりを生み出すための交流イベントを開催します。

加えて、オンラインにおいて、コミュニティの課題解決や活性化について異なる分野で活動する担い手同士が交流する機会を提供します。

### 施策の方向性2 多様な担い手が連携した活動への支援

- 主な取組
- 協働のまちづくりチャレンジ事業の充実

協働のまちづくりチャレンジ事業において、担い手が連携した活動を支援するための拡充を図るほか、異なる分野の担い手によるパートナーシップでの活動に対し、情報提供をはじめとした活動支援に取り組みます。

## 用語解説

---

### ○SDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称）

2015年9月、国連サミットで採択された2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための17のゴール（目標）と169のターゲット（具体的目標）から構成されている。地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、発展途上国のみならず、先進国自身の普遍的な取り組みを推進している。

### ○新しい生活様式

長期間にわたって新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策を、これまで以上に日常生活に定着させ、持続させていくこと。

### ○ICT（Information and Communications Technologyの略称）

情報通信技術

### ○パートナーシップ（協働）

市民及び市がそれぞれ自らの果たすべき役割を自覚して、対等の立場で協力し合い、及び補完し合うこと。

### ○ポータルサイト

インターネットを利用する際の入り口、または拠点として必ず利用するウェブサイト。検索機能や利用頻度の高い機能やコンテンツが一個所に集まっている。

※金沢市町会等地域団体・市民活動団体・学生団体ポータルサイト

<https://kanazawa-community-portal.jp/>

### ○コーディネーター

いろいろな要素を調整し、一つにまとめあげる役割を担う人。

### ○ファシリテーター

お互いのコミュニケーションを円滑に促進し、一人ひとりの経験や知識、意欲を引き出しながら、話し合いをスムーズに行うことができるよう調整する役割を担う人。

### ○市民活動サポートセンター

町会その他の地域団体及び市民活動団体の活動への支援及び連携の促進により、市民活動団体等の活動の活性化及び地域コミュニティの充実を図るために、市が平成30年9月に金沢学生のまち市民交流館内に設置。

### ○協働をすすめる市民会議

金沢市における市民参加と協働の推進に関する条例第18条に位置づけられた、自主的かつ自発的な市民参加及び協働による市政を推進するための組織。

### ○協働のまちづくりチャレンジ事業

市民活動団体や町会等の地域団体、学生団体などから創意と工夫にあふれるまちづくり企画を提案してもらい、市民と行政が協働でまちづくりに取り組む事業。